



平成29年11月10日

嘉麻市長 赤間 幸弘 殿

嘉麻市新庁舎施設整備等審議会

会長 井原 徹



新庁舎建設に伴う建築設計に関する答申について

平成28年6月1日付け、28嘉庁第23号にて貴職から諮問のありました事項に関し、平成28年3月に完成した新庁舎建設基本計画及び平成29年2月の本審議会からの中間答申の内容に基づき、新庁舎建設に伴う建築設計に関し、慎重に審議を行った結果について下記のとおり最終答申します。

新庁舎の発注においては、本審議会の意見をまとめた中間答申及び最終答申の内容を踏まえ、適正な工事の発注及び新庁舎供用開始が遅延することなく、できるだけ早期に新庁舎が完成することを願うものです。また、新庁舎敷地内にカフェなどの賑わいをもたらすような施設の設置を検討いただくとともに、各地域の活性化に向けた取り組みを推進していただきますよう要望します。

記

1. 新庁舎建設に伴う建築設計に関する審議の概要

本審議会は、平成28年度から新庁舎建設に伴う建築設計に関する調査・審議を行い、新庁舎に求める規模や構造、機能や設備について、7つの基本方針として整理された基本計画に基づき、基本設計に関する中間答申を行ったところです。また、建築設計の最終段階である実施設計に関し、審議会の意見がどのように反映されていくのかという部分の確認を行うため、審議会の継続的な実施について要望を行い、その趣旨をご理解いただきまして、平成29年度においても引き続き新庁舎建築に関し、審議会において協議を行なったところです。

審議過程においては、新庁舎建設基本計画や基本設計に基づく、具体的な設計図面や模型等を参照しながら担当部局からの説明を受け確認を行い、諮問に対する審議会での意見について、答申を取りまとめたものです。

市民の安心・安全な暮らしを支える防災拠点となる庁舎

各種災害に対する対応については、これまでの審議会の議論において非常に関心の高い事案であったと考えているところです。建物の構造又は設備により対応できるものや、非常時用の備蓄品等の確保などのソフト部分での対応等、非常に多くのアイデアを提示いただき、防災拠点機能を確保できる庁舎の姿を確認できたと審議会では評価するところです。

なお、新庁舎供用開始後の災害対応に関し、支所を含めた迅速で円滑な対応が可能となるよう、地域防災計画等を含めた見直しについて取り組んでいただきますことを強く求めます。

- ・ 地震対策として免震構造の採用
- ・ 大雨に伴う洪水対策として、庁舎 1 階フロア高を国道から 1.2m 高くし地盤をすり付けるとともに、1 階の入口に防潮板を設置
- ・ 非常用発電機や電算機器のサーバ等については、庁舎 4 階や屋上へ配置
- ・ 庁舎 4 階の市長室の隣接に災害時の指令系統の中核となる災害対策本部を設置
- ・ インフラ途絶時の電力等を確保するため、一定期間の事業継続が可能となる容量の設備や避難者及び災害対応職員分の非常用食料や毛布などの必要資材の備蓄や、仮設マンホールトイレなどを庁舎敷地内に配置できる設備の設置

来庁者のニーズに対応できる庁舎

新庁舎を利用する際に迷うことのないよう、出入口の正面に総合案内を設置し、市民利用の多い部署については、低層階に配置するとともに、大きなサイン表示や見通しの良いオープンスペース、短い移動動線等、利用者が安心して目的の場所に訪れることができるよう配慮されていると考えられます。また、個室の相談室等の設置や相談スペース等、個人情報保護やプライバシーの確保について積極的に対応されている点について、評価するところです。

なお、具体的なサイン表示やカウンターの仕様等については、今後決定されていくことになると思いますが、来庁者が混乱なく目的に場所に行くことができ、カウンターでの応対についても、他の来庁者に相談内容等が漏れることのないよう、プライバシーに配慮した対応を強く求めます。

- ・ コンパクトで見通しが良く、短い移動動線を確保
- ・ 出入口正面付近への総合案内の設置及びエコボイド付近の柱を利用した地域産材による大きなサイン表示
- ・ 個室の相談室等のプライバシーに配慮したスペースの確保
- ・ 利用の多い市民課、税務課、福祉関係部署を 1、2 階に配置

環境に配慮した、周辺との調和のある庁舎

新庁舎の中心にはエコボイドといわれる吹き抜けが設置されており、この構造は、室内の通風や採光に重要な役割を果たすものとなっており、外気を利用した室内の温度調整を可能とし、空調に係るエネルギー消費の抑制を図れるということでもあります。また、消費電力の少ない照明の採用やトイレ洗浄水への雨水利用、太陽光発電設備の設置等、自然エネルギーを活用するなどの対応が図られています。

なお、新庁舎 1 階から 3 階については、壁のない大空間で構成されていますが、効率的に空調する床吹出型の冷暖房空調を設置するとともに、全館でのコンピューターによるエネルギー消費量の把握等を行い、最適な運転を実施する設備を構成しているなど、環境に配慮した対応が図られている点について評価します。

今後については、嘉麻市産の材料等、地域資源をできるだけ活用していただくことを強く求めます。

- ・ L E D 照明の採用及び人感、昼光センサーの設置
- ・ 太陽光発電設備の設置
- ・ 床吹型冷暖房空調
- ・ エコボイドの設置により通風、採光の確保
- ・ 雑用水への雨水利用
- ・ 消費エネルギー量の管理分析を行うコンピューター設備（B E M S）の設置

市民の利便性と事務効率の向上を目指した機能的な庁舎

市の意思決定機能として、4 階に市長・副市長室を中心に防災対策室を配置し、幹部職員を含めた重要案件の協議検討が効率的に実施できる配置となっています。執務空間については、組織改編等に柔軟に対応できるユニバーサルプランによる執務環境を構築することで、規則的にデスクやキャビネットが配置され、わかりやすい部署の配置や文書の収納等についても十分配慮されているとともに、執務室内に打ち合わせスペースを確保するなど、事務効率の向上についても期待できると考えられます。また、審議会において特に意見の多かった多目的議場については、議会開催時の視認性の問題等がありながら、議場家具を使った創意工夫により問題を解決され、多目的議場が現実的になった点について評価するものです。その他、職員の更衣室や災害対応時等に活用できるシャワー室などの福利厚生に係る設備の設置や A T M 等の設置スペース等、市民の利便性向上に関し配慮されている点についても評価します。

なお、情報の漏洩等が発生することのないよう、執務室と一般利用が可能なエリアを明確に区分するなどゾーニングを行い、容易に執務室等に侵入できないようなセキュリティ対策を講じることを強く求めます。

- ・ 庁舎 4 階に市長室、副市長室、防災対策室等の意思決定機能の集約
- ・ ユニバーサルプランによる規則的な配置や打ち合わせスペースを設置した執務フロア
- ・ 多目的に利用できる議場
- ・ 市民の利便性を考慮した A T M や自動販売機の設置
- ・ 職員の福利厚生、災害対応時等に配慮した更衣室やシャワー室の設置

市民が来庁しやすい庁舎

新庁舎正面玄関左側に屋根付きの障がい者用駐車場を確保し、雨等の影響に配慮した環境が整えられています。また、玄関付近に大型バスが転回できるスペースが確保されており、バス利用における利便性についても配慮されていると考えられます。

新庁舎内においては、1 階に授乳室や待合ロビーにキッズスペースの設置、各階トイレに多目的トイレを設置するなど、誰もが安心して庁舎を利用できるような配慮が随所にみられ評価できるところです。

なお、建設にあたっては、ユニバーサルデザインを十分に考慮したサイン表示やカウンター等の整備を強く求めます。

- ・ 屋根付きの障がい者用駐車場の設置（12 台分）
- ・ 玄関付近へのバス停設置スペースの確保
- ・ 授乳室、キッズスペースの設置
- ・ 各フロアに多目的トイレの設置

まちづくりを支える拠点となる庁舎

新庁舎正面玄関を入ると、行政機能とは分離された一般利用が可能な空間として、市民ワークスペース及び市民ラウンジが設置されています。この空間は、市民団体活動等による作品の提示会などのイベント会場として活用することで賑わいの創出に寄与するものと期待しています。また、日々の学習等で自由に活用できる空間として市民ワークスペースの設置や前面駐車場を芝生敷とした多目的広場の設置など、庁舎としての利用にとどまらず、多くの市民の方の利用を想定し、工夫されている点についても評価するものです。

また、情報発信用の大型モニターを活用したデジタルサイネージが正面玄関付近に設置され、情報提供に関する積極的な取り組みを感じられる点についても評価するものです。

なお、まちづくりを支える拠点として、賑わいを創出するようなイベント開催の企画や敷地内に飲食店等の人々が集う場所の提供等の創出について検討するとともに、情報発信拠点としての機能も発揮できるよう、デジタル機器等を活用した観光関連のイベント情報等の発信についても検討いただくよう合わせて強く求めます。

- ・ 市民が集うにぎわいの空間として市民ラウンジ、市民ワークスペースを設置
- ・ 来客用駐車場を芝生敷きにし、イベント会場として利用できる多目的広場の設置
- ・ 情報発信用の大型モニターを活用したデジタルサイネージの設置

財政状況を踏まえた庁舎建設

新庁舎の建設に関する経費については、当審議会の当初要望のとおり、コンパクトでできる限り経費の削減に努めたうえで設計を進められたものと考えられます。今後の新庁舎建設を進めていくにあたって、将来の財政負担を考慮し、各種調査費、設計費、建築工事費、浄化槽工事費、外構工事費及び施工監理費を含め40億円の上限を固持したうえで実施されることを強く求めます。

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
測量、調査、設計費	62,096	106,594	0	2,073	0	170,763
施工費	0	0	1,681,350	2,043,416	0	3,724,766
施工監理費	0	0	29,670	29,670	0	59,340
計	62,096	106,594	1,711,020	2,075,159	0	<u>3,954,869</u>

表1 新庁舎建設事業年度別事業費
《平成28年3月継続費予算議決》

※ 関係図面等については、別添参考資料のとおり整理しております。

● その他要望事項

- ・ 庁舎敷地内に市民や職員が利用可能な食事やリラックスできる空間を検討して欲しい。
- ・ 庁舎の駐車場を利用した、イベント会場として活用できる多目的な広場の配置を検討すること。また、大雨時の庁舎敷地内の雨水対策についても対応すること。
- ・ 新庁舎裏の親水公園を活性化する意味からも、庁舎裏の遠賀川につり橋を架けて欲しい。

【審議会開催状況】

● 第1期

- ・第1回 平成27年 8月21日(金)
- ・第2回 " 9月18日(金)
- ・第3回 " 10月16日(金)
- ・第4回 " 11月 6日(金)
- ・第5回 " 11月20日(金)
- ・第6回 " 12月18日(金)
- ・第7回 平成28年 1月15日(金)
- ・第8回 " 1月27日(水)
- ・第9回 " 2月 8日(月)
- ・第10回 " 2月17日(水)

【諮問事項】

- 1 新庁舎建設基本計画(案)に関する事。
- 2 支所庁舎のあり方及び支所に必要な機能に関する事。
- 3 その他新庁舎施設整備等に関し、市長が特に必要と認める事項に関する事。

答申(基本計画編)

● 第2期

- ・第1回 平成28年 6月 1日(水)
- ・第2回 " 9月16日(金)
- ・第3回 " 10月 7日(金)
- ・第4回 " 10月21日(金)
- ・第5回 " 11月25日(金)
- ・第6回 " 12月16日(金)
- ・第7回 平成29年 1月19日(木)
- ・第8回 " 2月17日(金)
- ・第9回 " 2月23日(木)

【諮問事項】

- 1 新庁舎建設に伴う建築設計に関する事。

中間答申(基本設計編)

● 第3期

- ・第1回 " 7月19日(水)
- ・第2回 " 11月10日(金)

【諮問事項】

- 1 新庁舎建設に伴う建築設計に関する事。

最終答申(実施設計編)

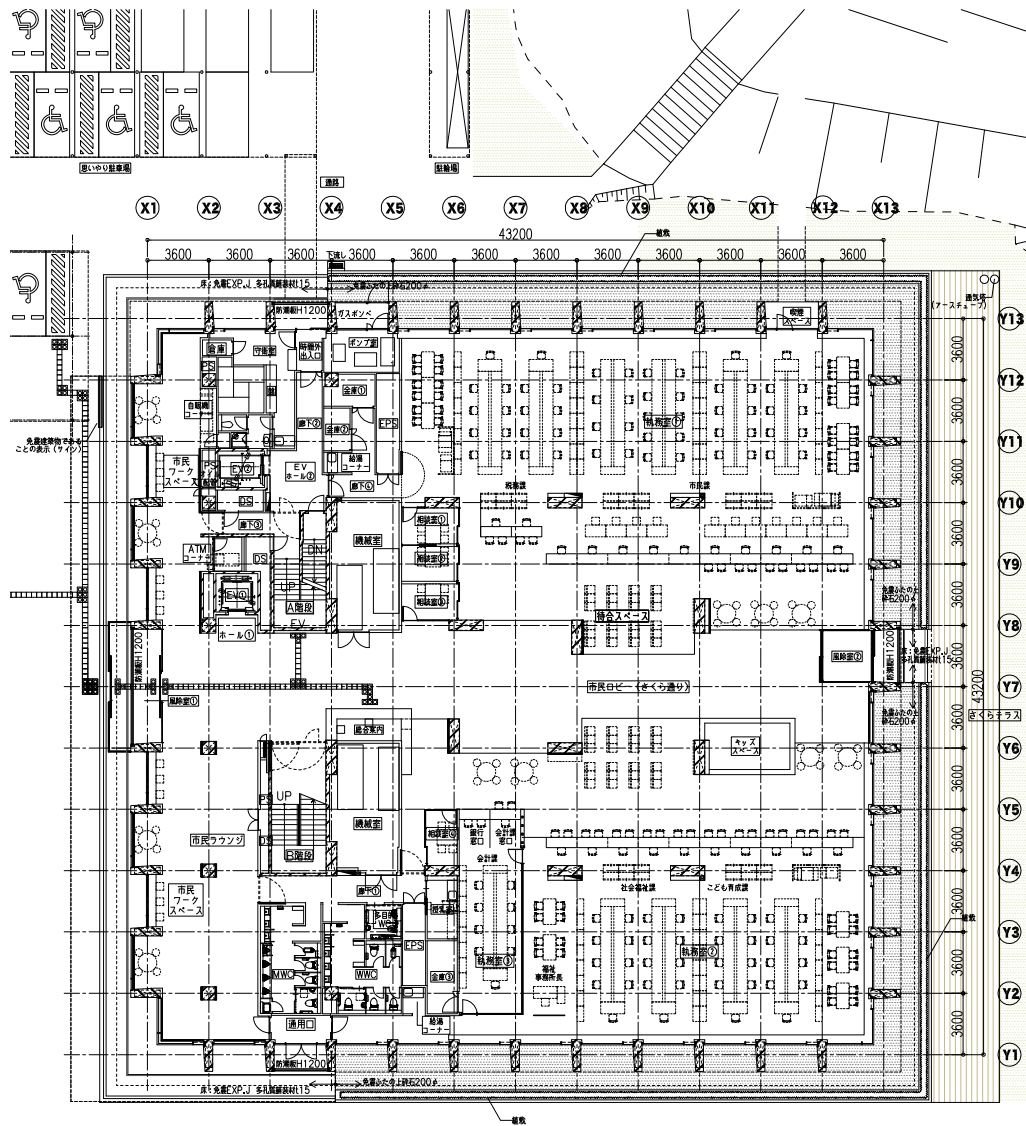
【審議会委員名簿】

区分	団 体 名	氏 名	備考
1号委員	近畿大学産業理工学部	井 原 徹	会長
2号委員	山田地区行政区長会	村 上 曙 生	
	稲築地区行政区長会	大 山 征 男	
	碓井地区行政区長会	坂 田 勲	副会長
	嘉穂地区行政区長会	田 中 穆	
	嘉麻市社会福祉協議会	芹 野 彌 生	
	嘉麻商工会議所	松 岡 光 昭	
	嘉麻市商工会	野 見 山 利 三	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	有 吉 直 子	
	嘉麻市PTA連合会	野 上 真 吾	
3号委員	公募委員	藤 井 幹 裕	
	公募委員	廣 瀬 公 彦	

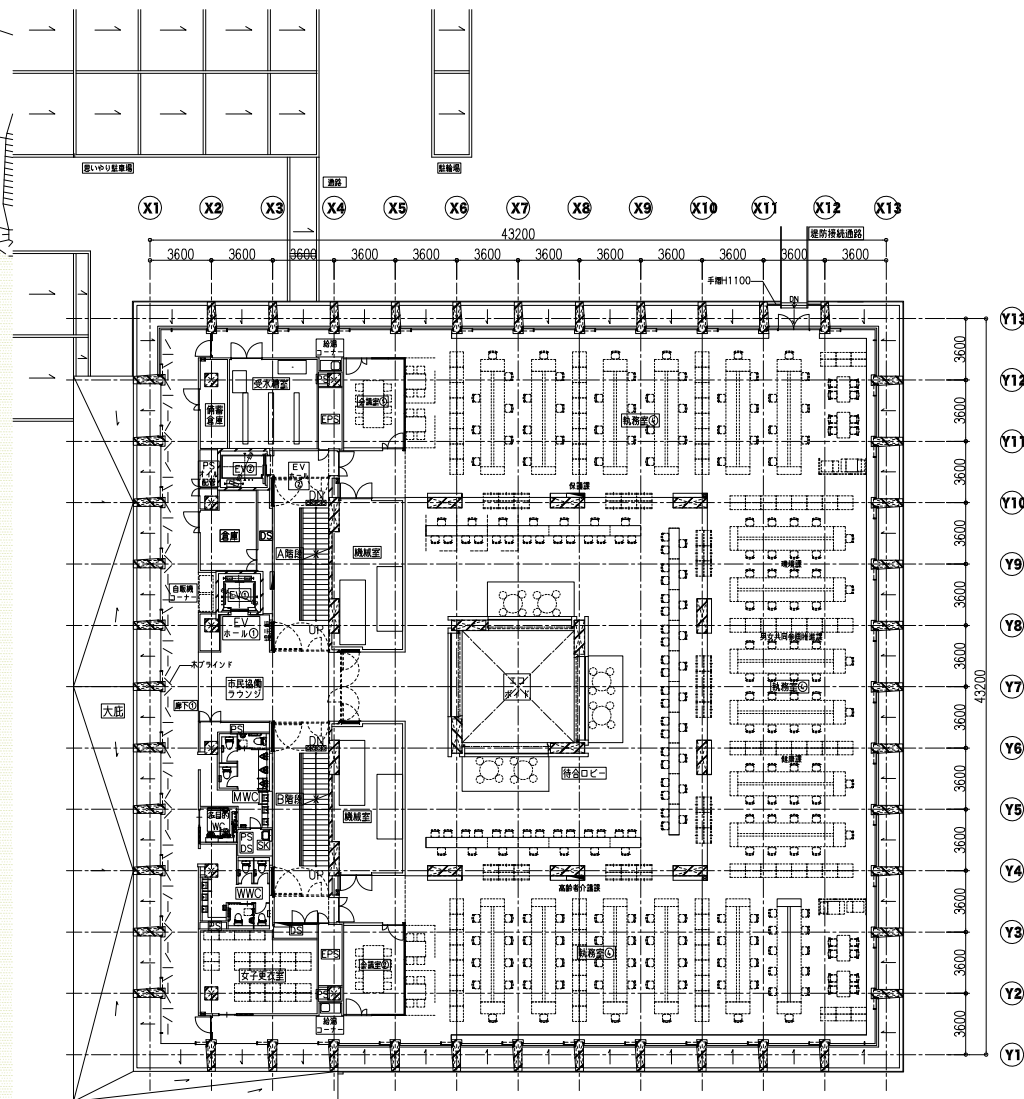
新庁舎建設に伴う

建築設計に関する答申参考資料

【配置図、平面図、立面図、鳥瞰図】



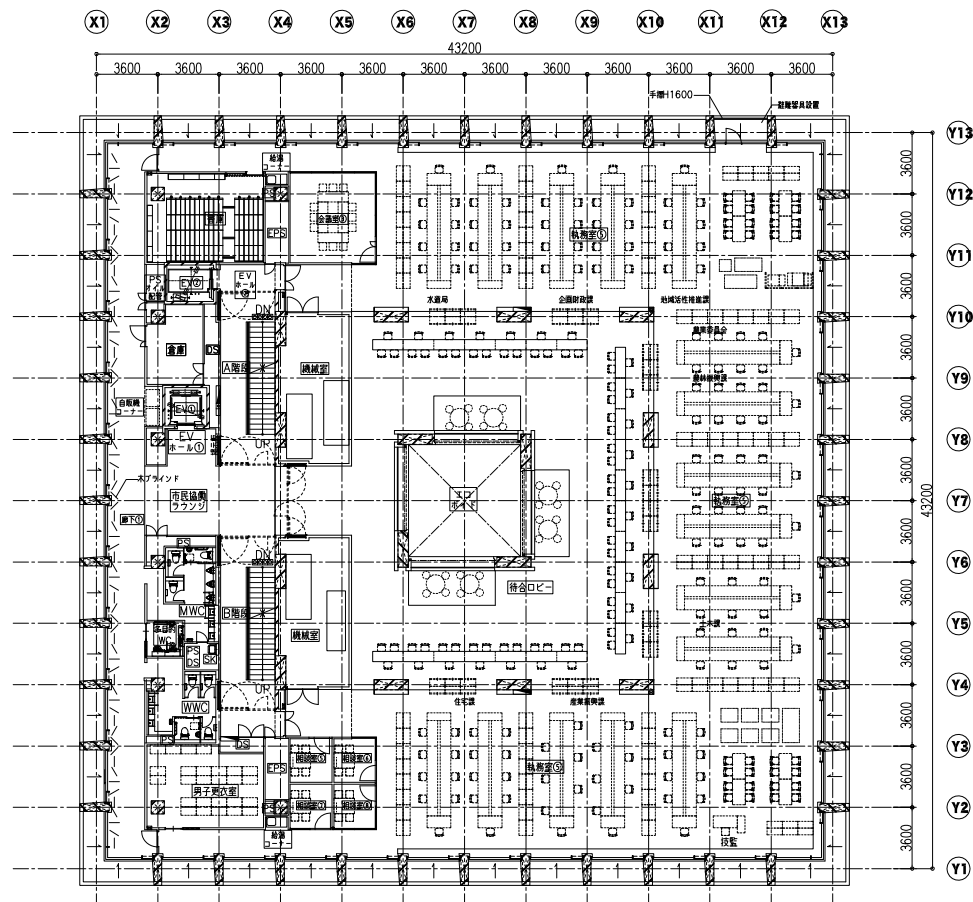
1階平面図



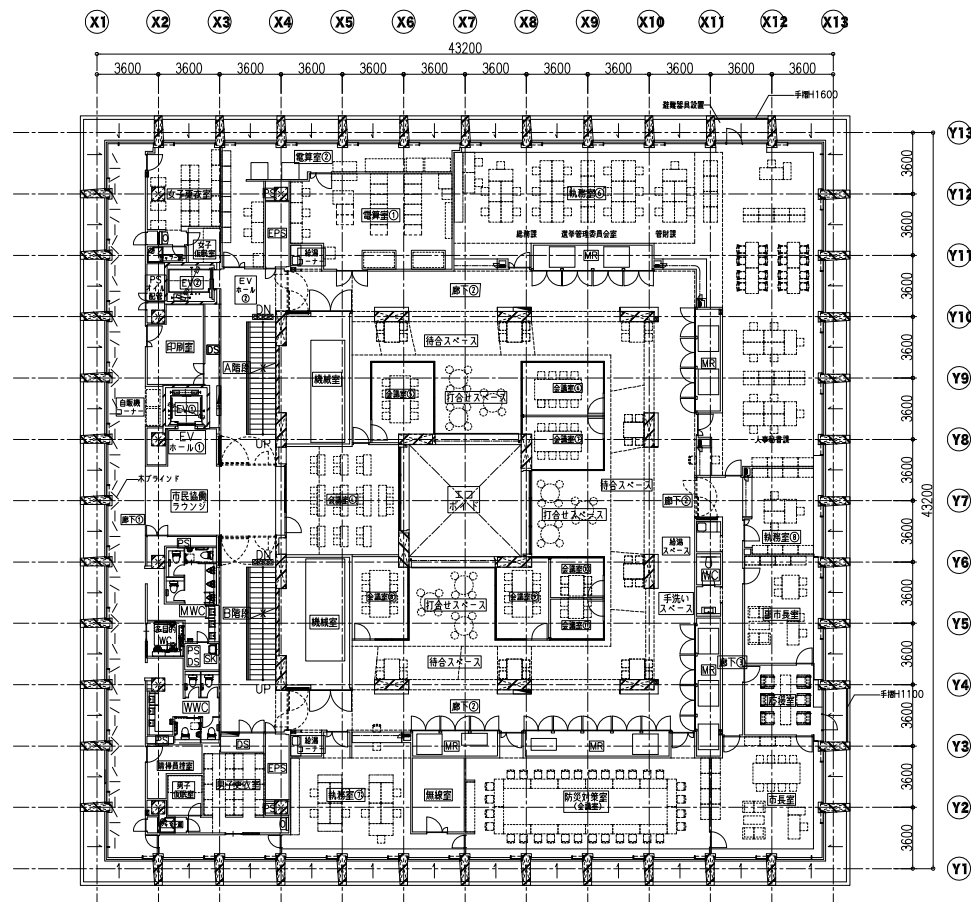
2階平面図



01 平成29年 11月 PA 永野 孝之 000 鶴矢 孝 000 青木 隆 000 若也	02	KUME SEKKEI 株式会社 久米設計	03 平成29年 11月 PA 永野 孝之 000 鶴矢 孝 000 青木 隆 000 若也	04 建築士 登録番号 第 284158号 永野 孝之	05 建築士 登録番号 第 306424号 鶴矢 孝	06 嘉敷市新庁舎建設工事 平面図-1 縮尺 1/300	07 0150570 08 A-009
---	-----------	---	---	------------------------------------	-----------------------------------	---	-----------------------------------



3階平面図

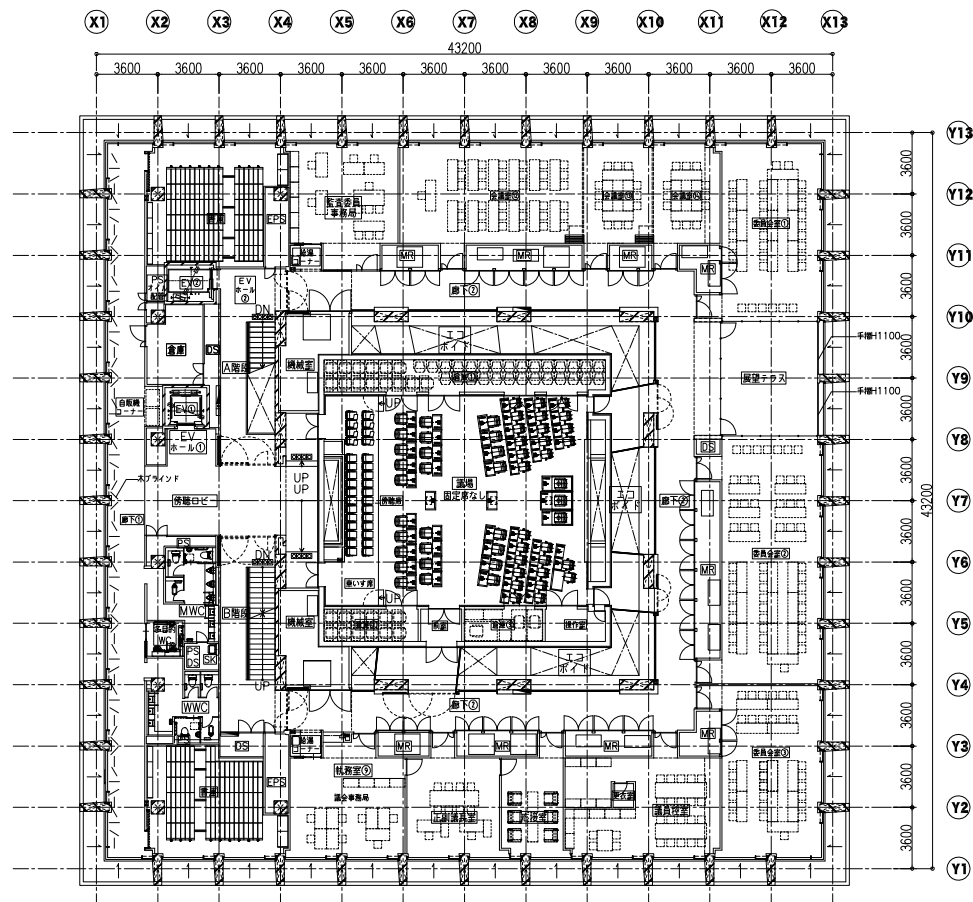


4階平面図

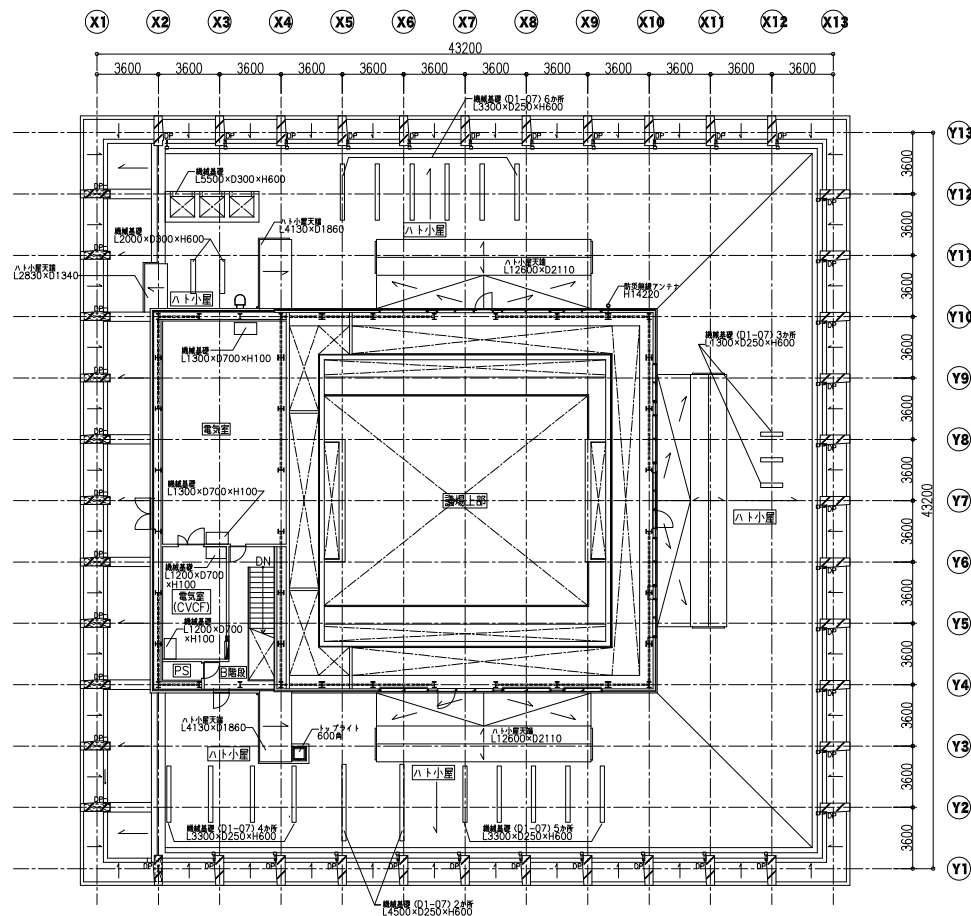
- 消火器ボックス 壁埋込型
- 屋内消火栓ボックス



図名 図号 図尺	図名 図号 図尺	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理
		KUME SEKKEI 株式会社 久米設計	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理
		設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理
		設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理	設計者 設計 監理



5階平面図

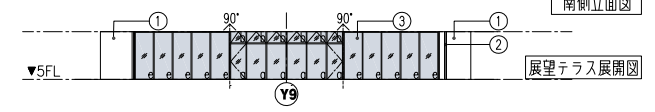
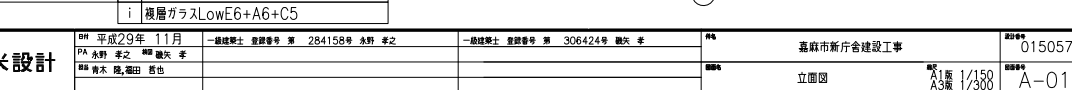
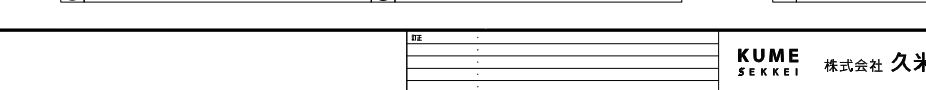
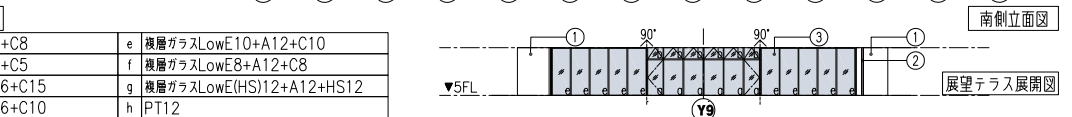
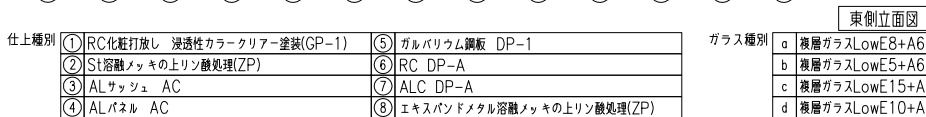
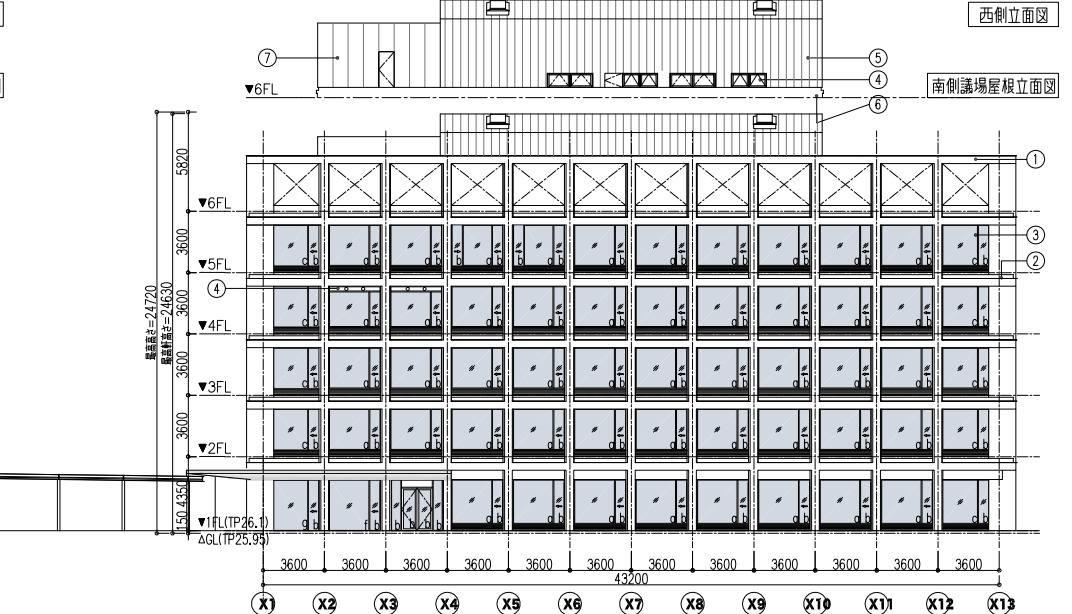
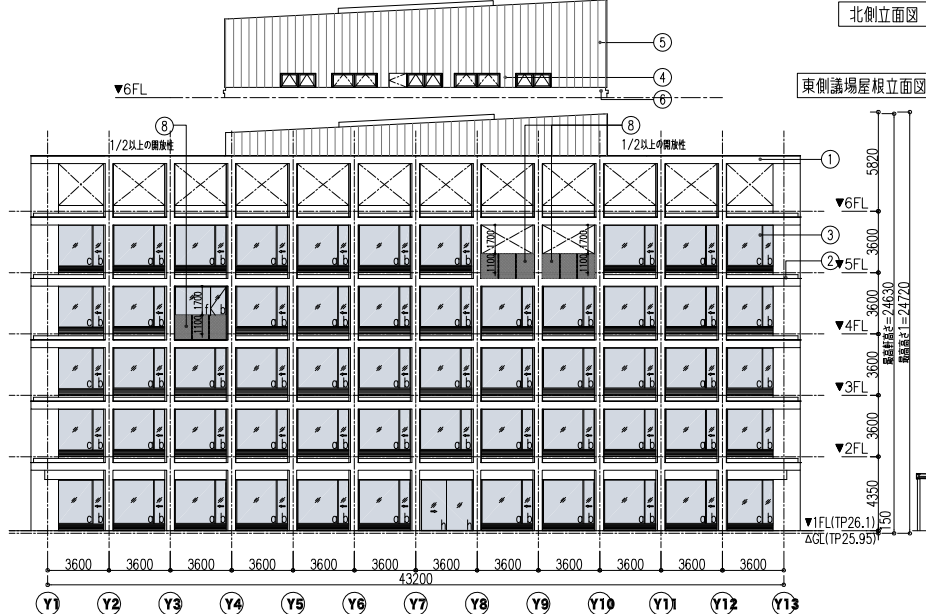
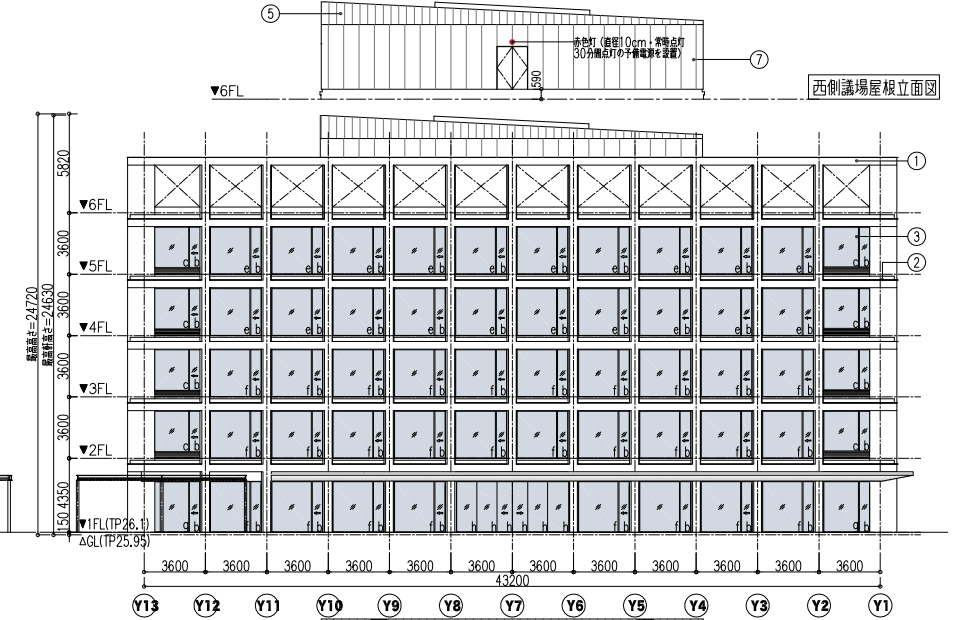
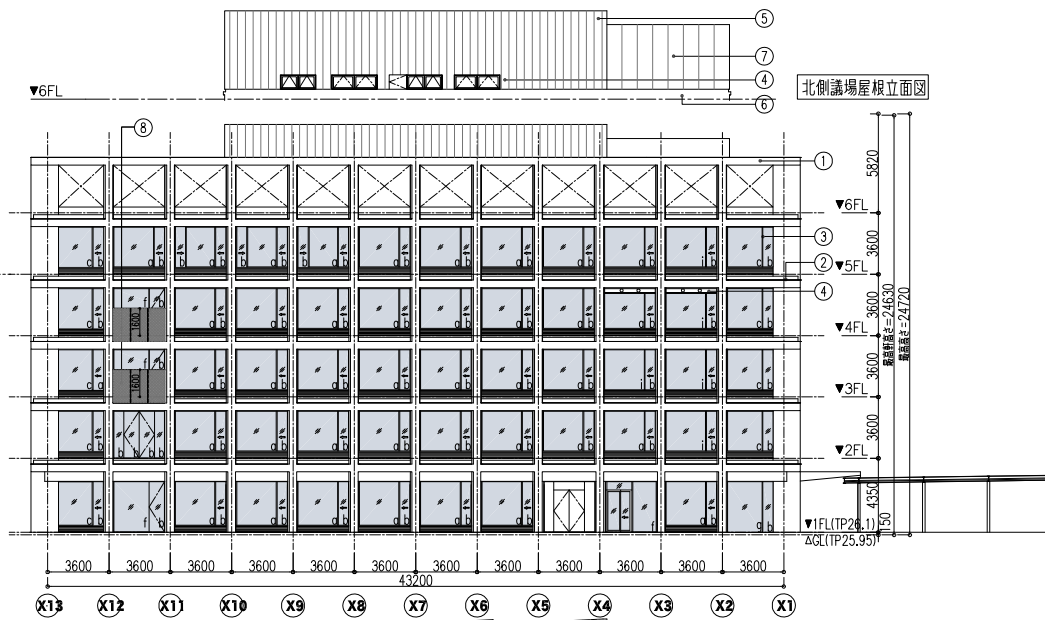


R階平面図

- 消火器ボックス 壁埋込型
- 屋内消火栓ボックス



011	011	011	011	011
011	011	011	011	011
011	011	011	011	011



仕上種別	① RC化粧打放し 浸透性カラークリアー塗装(GP-1)	⑤ ガルバリウム鋼板 DP-1
	② St溶融メッキの上リソ酸処理(ZP)	⑥ RC DP-A
	③ ALサッシュ AC	⑦ ALC DP-A
	④ ALパネル AC	⑧ エキスパンドメタル溶融メッキの上リソ酸処理(ZP)

ガラス種別	a	複層ガラスLowE8+A6+C8	e	複層ガラスLowE10+A12+C10
	b	複層ガラスLowE5+A6+C5	f	複層ガラスLowE8+A12+C8
	c	複層ガラスLowE15+A6+C15	g	複層ガラスLowE(HS)12+A12+HS12
	d	複層ガラスLowE10+A6+C10	h	PT12
			i	複層ガラスLowE6+A6+C5

外観イメージ（国道側）



外観イメージ（河川側）



内観イメージ（1階）





内観イメージ（5階）

